

令和6年度

伊勢崎市立坂東小学校



学校通信

ばんどうたろう

坂東太郎



第 28号

令和6年10月31日(木)発行

校長 関根 崇史

学校行事を通して学んでほしいこと

運動会では大変お世話になりました。多くの保護者の皆様に参観していただき、子供たちは、いつも以上に頑張ることができました。皆様に見ていただいた通り、子供たちは全力を出し切り、本当に素晴らしい姿を見せてくれました。

さて、保護者の皆様は、「小学校時代のことで思い出に残っていることは何ですか?」と聞かれたら、何が最初に思う浮かぶでしょうか。いろいろな機関がこのような調査を行っていますが、いずれも「遠足」「修学旅行」「臨海(林間)学校」「運動会」「学芸会」などがランキング上位を占めます。これらは、「学校行事」という領域の学習で、日々の教科の学習とは異なる特徴をもっています。「社会科見学」や「音楽会」なども「学校行事」に含まれます。小学校生活6年間の中で一番多くの時間を費やしているのは、国語や算数といった教科学習の時間です。学校行事の占める割合は学年によっても違いますが、時間数としては1割もありません。それなのに、なぜ大人になってからも心に残っているのでしょうか。それは、学校行事が体験を通して、達成感や満足感、感動を味わうことができる活動だからです。

そして、私たち教職員は、学校行事から次のようなことを学んでほしいと思っています。

各教科等では容易に得られない体験活動であることを活かして、

- ①協力することの大切さを学び、より良い人間関係を築いていくこと
- ②自分が集団の一員であることを自覚し、集団や社会のルールを学ぶこと
- ③自分の役割を意識し、集団や他者のために進んで役立とうとすること
- ④自分の良さに気づき、やればできるという自信を高めていくこと
- ⑤地域や社会への所属感、地域や社会との連帯感を高めていくこと



これからもたくさんの学校行事があります。学校は、子供たちに「行事を通して身に付けてほしいこと」や「行事後の理想の姿」を伝えたり、考えさせたりしながら行事をつくり上げていきます。また、行事後には振り返りを行い、成果と課題を明確にして、その後の学校生活へとつなげていきます。ご家庭でも、学校行事の取り組みの様子や終了後の感想などを夕食時等の話題にさせていただけたらと思っています。話をよく聞き、お子さんの成長につながるように、頑張りを認め、たくさんほめてあげてください。学校と家庭が連携しながら、子供の成長を一緒に支えていきましょう。

坂東小学校児童の活躍を紹介します

歯科保健作品展 優秀賞 標語:

ポスター:

青少年赤十字トレーニングセンター修了証

児童個人名につきましては、個人情報のため学校Webページ版では掲載を控えさせていただきます。

伊勢崎市理科研究作品展 入選

伊勢崎市陸上教室記録会

女子走り高跳 第1位 1m20 【県陸上教室記録会出場】

男子6年100m 第5位 13" 92 【県陸上教室記録会出場】

男子50mH 第6位 9" 36

女子走り幅跳 第7位 3m35

男子走り高跳 第7位 1m25

男子学校代表4×100mR 第7位 57" 69

三行詩コンクール 入選

虫の絵作品展 学校代表 UIO小学生バレーボール交流大会 第3位